



2014-15年度 国際ロータリー第2790地区

家族月間

## ガバナ一月信

VOL. 6 2014年12月号

COPY FOR MEMBERS  
発行/2014年12月1日

地区ロータリーデー（於千葉市民会館）

師走を迎え気忙しい。公式訪問は何とか乗り切ったものの、ホッとする間も無く地区大会の準備に入りました。会長をはじめ会員皆様には丁重なる対応を賜り有難うございました。改めましてここに御礼申し上げます。クラブ協議会は和やかなうちにも闊達な討議が行われ充実した委員会活動の報告を受けました。増強につきましてはどのクラブも最重要活動として取り組んで頂いておりますが年度末での退会者を考え更なる増強をお願いします。さらに新たに御入会頂いた方々を新ロータリアンとしてお育て戴く事も重要課題です。増強活動の一方で退会防止も真剣にお考え頂きたいと思えます。どんな方でも入会当初は不安であり、皆様に声をかけて戴くことが退会防止に繋がります。若い会員にとって先輩諸氏からの声かけがどんなに力強く感じるものかをお考え下さい。会員一人一人がお互い真摯に接しあい、信頼関係を築く事こそ我々の原点だった筈です。

11月14日に地区広報委員会によるロータリーデーを開催致しました。“希望の風”運動を取り上げ、千葉市PTA連絡協議会様との共催とし、千葉市市民会館大ホールにて千葉市、千葉市教育委員会の後援の下、千葉市長、千葉市教育長を初め八百人を超える市民が参加され大きな催しになりました。参加された方々からは「ロータリークラブって良く分らなかったけど、素晴らしい活動をされていたのですね」とか「今日は感

動しました。これからも一緒に頑張りましょう」などのコメントを沢山頂き、地域の皆様にロータリー活動の一端を知って頂く良い機会となりました。このような活動を丹念に広報する事で地域の方々に次第に理解され増強に繋がると確信しました。

前後しますが、10日は酉の市に出かけました。例年に比べ、今年はとて多くの善男善女が繰り出しておりました。円安や総選挙など経済面での不安状況が続くせいか小さな熊手を買って求める若者が目立ちました。威勢の良い掛け声は例年通りで「さあ周りの方々にもお手伝いを願い、皆様ご一緒にお手を拝借。いよーお、シャシャシャン、シャシャシャン、シャシャシャン、それ！（繰り返し）それ、それ、それ、と三本締め。開運招福を願い縁起物の熊手に“儲けをかつ入む”の意味が込められ商売繁盛の手締めが行なわれます。買い求める際の値切った分はご祝儀へというので、売り手の姐さん方の手拍子にも一層力が入ります。11月6日までに一の酉が無ければその年は三の酉が有りません。三の酉が有る歳は火事が多いとの言い伝えから、今年火事が少ない歳まわりにあたります。

無事な年の瀬になる様祈りました。

国際ロータリー第2790地区  
2014-15年度ガバナ宇佐見 透  
(千葉幕張RC)

## 「BBQ大会2014年」

米山記念奨学会学友  
シュレスタ・ラジブ



第2790地区米山記念奨学会学友会(以下、2790学友会)主催で2014年9月6日(土)に東京情報大学にて「ロータリーデー BBQ大会2014年」が開催されました。学友・奨学生との「懇親」とロータリーファミリー、一般学生・社会人との「交流」及びロータリー米山奨学事業の「広報」が目的です。

80名以上の幅広い層の参加があった。宇佐見ガバナーはじめ、地区米山委員、カウンセラー、世話クラブのロータリアンが参加して下さった。そして、千葉地区の学友のみならず群馬、神奈川、茨城地区の学友もいました。学友が家族や友人も誘って同席されていた。参加者に発言の機会が与えられると、多くの喜びのメッセージが寄せられました。



会場では学友は世話クラブのロータリアンやカウンセラーと親しく接したり、同じ国の者同士が話し合ったり、国を超えて皆が短時間で仲良くなり、一緒にオセロ、綱引き、玉入れに挑戦していました。皆が久しぶりに再会し、家族のごとく触れ合っておられ、遠くから観ている感動的でありました。



初めての試みだったので不安でしたが、2790学友会理事会の組織力、地区米山委員会の多大のご協力、地区からのご支援、そして東京情報大学のご協力もあって無事終了できました。「懇親」と「交流」及び「広報」の目的を少しでも達成できたと思います。

皆の「また是非やろうね」との言葉を聞いて次年度開催に向けての意を強くしました。今回経験した教訓を活かし、次回はもっと楽しくて有意義な一日を過ごせる企画にしたいものです。特に、ロータリー精神は世界平和において大きな役割を果たしていると認識しているので、2790学友会としても、できることから広めていくように努力したいと思います。

皆様からさらなるご協力・ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## 第12回国際里山のつどい

千葉南ロータリークラブ  
会長 竹尾 白

「第12回国際里山のつどい」はロータリー活動の一環「ロータリーデー」事業として企画し、広報及び、地域社会への感謝、奉仕活動として取り組んだものです。

この行事は15年前、留学生により、コブシ、サクラ、カエデ、ツツジなどを約100本を植樹した「花と野鳥の森づくり」が始まりです。現在の表題となつてから12年目となり、毎年、樹木の管理や区域の拡大を図ってきました

米山奨学生やロータリー財団奨学生と接して以下のように感じたことが開催のきっかけです。

奨学生の給付期間中は、ロータリアンと学生、又学生同士は比較的密な関係といえます。奨学期間が終了すると、交友の場は学友会に移りますが、多くの場合、途絶えてしまうのが現実で、もう少しクラブの手によって交友の場を増やす事が出来ないかという思いからでした。

当日は、真夏の屋外作業として最適な曇天に恵まれ、9:30の開会に続き、里山の多面的な機能の一つ、地球温暖化の原因となっている空気中の炭酸ガスの増大に対し、樹木の生育によるCO<sub>2</sub>の吸収を促進するための保育作業である草刈、枝打ち、雑草の処理などに汗を流しました。この作業の終了後、近くの谷当キャンプ場へ移動して、地元の農産物のバーベキューや、長い青竹で作る、そうめん流しを楽しみました。子供たちの大人顔負けの食欲に、皆で大喜びでした。障害者福祉施設「里山の仲間たち」に

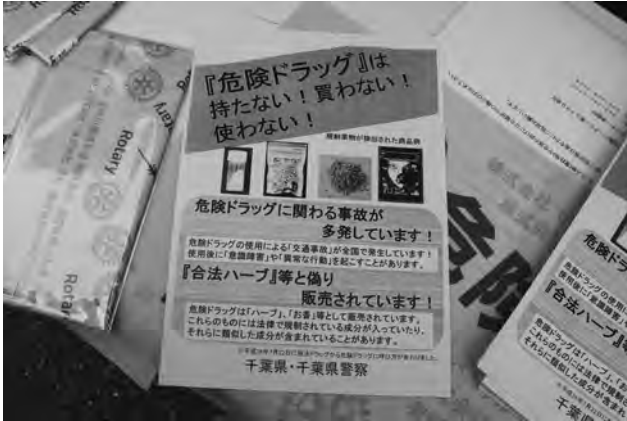
よるハンドベルの演奏や歌、ウクレレ演奏家による異色のアトラクション、更には参加者の近況報告を交え、賑やかに交流を進めました。リラックスした服装で参加できるアウトドアのメリットが、オープンな会話を一層楽しいものにしていました。来年の第13回は、同じ「海の日・7月20日」に開催したいと考えています。地区内外の、ロータリアン、奨学生、県民の方々のご参加をお待ちしています。

1. 行事名 第12回国際里山の集い  
ロータリーデー行事
2. 日時、会場 2014年7月21日(月) (曇り)  
海の日 9:30~15:00  
千葉市若葉区谷当町の里山及び  
キャンプ場
3. 参加者 総数 82名 ロータリーの現・  
元留学生および家族  
米山学友会代表 ラジブ・シュ  
レスタさんなど11名  
ロータリークラブ会員及び家族  
34名  
市民 37名
4. 主催： 千葉南ロータリークラブ
5. 後援： 国際RC第2790地区、千葉県、  
千葉市、千葉県緑化推進委員会、  
ちば里山センター、バランス21  
谷当里山計画、里山の仲間たち



## 危険ドラッグ撲滅

松戸西ロータリークラブ  
会報委員長 山本 衛



「ロータリーデー」。いったいどうしたら開催できるのだろう。この疑問に対して我々を答えに導いてくれたのは、ある「きっかけ」だった。当クラブでは、10月4日に「ロータリーデー」を開催したが、この大きな「きっかけ」を含め、その軌跡を振り返ってみたい。

近年、違法ドラッグ・脱法ハーブ関連の事件が急増しつつある。新聞ニュース等で見かける機会も多い。インターネットの急速な普及、物流の充実が、

豊かで利便性のある世をもたらす一方、その影では、法律の盲点という危険にさらされている。いわゆるグレーゾーンと呼ばれる無政府状態が横行し、島国ということで守られてきた日本も、ネット社会では大陸にあるようだ。いまは、一人一人が「違法ドラッグ」そのものを理解して、持たないようにすること。それが身を守る一番の手段であるだろう。

当クラブでは、「違法ドラッグ」について、少しでもなにかできないかと話し合った。その結果、社会奉仕の一環として、地域の皆さんに、少しでも認識を持っていただこうと、10月4日・5日に開催される「松戸まつり」にてブースを設置し、違法ドラッグ撲滅の運動をすることとなった。千葉県警察と打ち合わせをして、テーマを「危険ドラッグ撲滅」と決め、各会員が協賛して、「危険ドラッグ撲滅」を印刷した手拭い、風船を配布することとなった。折しも、ガバナー訪問があり、宇佐美ガバナーに、社会奉仕として報告したところ、この計画そのものが、「ロータリーデー」になることを、ご指摘頂いた。まさに、「目から鱗」で、平素していた活動こそ、「ロータリーデー」に通じていた。

当日は、ガバナー事務所より、「ロータリーデー」ののぼりをお借りして、ブースに設置した。そして、各会員が手分けして、手拭い、風船を配布した。子供、主婦に評判がよく、ロータリーを知ってもらうこと、「危険ドラッグ撲滅」を訴えることができ、楽しみながら情報を学んでもらうイベントが開催できた。



## 献血協力活動について

浦安ロータリークラブ  
社会奉仕委員長 二階堂晋一

当ロータリークラブは会員数37名、東京ディズニーリゾートの地域にあるクラブです。私は本年度の社会奉仕委員長として、この6月と8月にロータリーの研修会に参加させて頂き、他クラブの社会奉仕活動を勉強する機会を得、大変参考になりました。一方、当クラブの本年度の社会奉仕事業は、先ず持って、ロータリアンの基本活動として位置付けている献血活動を推進すること。そして奉仕活動の情宣のための卓話の実施、また子供のための出前教室などを行う予定です。そして中長期的な事業としては、横断的な展開ですそ野を広くした活動、具体的には国際奉仕委員会、他クラブ、その他の外部組織とも連携し、地区からの補助金を視野に入れた事業にも取り組んでいきたいと考えております。

今回、まず初の「ロータリーデー」として行った当クラブで長期に亘り取り組んできた「献血活動」について説明させて頂きます。春と秋の年2回、献血協力要請の活動を実施し通年120～150名の方々から献血のご協力を頂いております。この活動は震災の年を除き、創立当初より通算31年継続し、当クラブの社会奉仕の重要な事業の一つとなっております。本年も新浦安駅前で日本赤十字社と共同で献血活動を推進しました。事前にチラシやパンフレット

の配布により事業所毎に献血の協力を要請。そして当日は駅前で市民の方々への勧誘活動を致しました。駅前では地区からお借りした「ロータリーデー」と「浦安ロータリークラブ」ののぼりを立て、

クラブのロータリーロゴの入ったジャンパーを着用し、会員の手伝いを午前と午後に分け、ほぼ会員全員参加での献血協力の勧誘活動を行いました。輸血用の血液が慢性的に不足している中で、日本赤十字社からは感謝され、また、ロータリー活動の広報にも役立ち、来春も実施予定でおります。

まだまだ改善や工夫すべき点は多いのですが、今後も一層強力に推進する活動と考えております。



## ちばアクアラインマラソン2014 袖ヶ浦おもてなしイベント参加

袖ヶ浦ロータリークラブ  
会長 高村 和朗

当クラブは、ロータリーデーとして10月18～19日、2日間にわたり袖ヶ浦駅海側北口広場の催事にPRブースを出店いたしました。

多くの袖ヶ浦市民の皆様、マラソンに参加された皆様、本イベントの参加者の皆様にロータリークラブに対する理解を深めていただくよい機会にできたものと思っております。

今回の企画は、沢山の偶然が重なり実施となりました。袖ヶ浦RCの会長、幹事が出口袖ヶ浦市長ご挨拶に伺ったところ、まち開きイベントを開催すると知り、始まったものです。

袖ヶ浦ロータリアンの一致団結、地区役員の方をはじめ多くの方の協力を得て、準備期間を含め短期間でありましたが、無事成功をおさめることができました。

1日目は、袖ヶ浦駅舎が新しくなり、その北口に大きく広がる新たな町が誕生することから、「まち開きイベント」とし、将来のまちづくりを多くの方にPRする催しが開かれました。

この日は、多くの飲食ブース、PRブースが設置され、消防車の体験搭乗、書道パフォーマンス、子供のダンス等、賑やかなお祭りとなり、市内外から沢山の方々が楽しまれていました。

2日目は、アクアラインハーフマラソンに参加された4000人の方々を会場全体で迎え入れるおもてなし

イベントとなりました。

2日間通して、当クラブでは、ロータリークラブの紹介、ポリオ撲滅キャンペーン紹介のパンフレット、飲み物、ウエットティッシュ等 500セット用意し無料配布致しました。



最初、パンフレットなど受け取っていただけないのではと心配しておりました。

しかし、手渡す短い会話の中で職業を通じてボランティアをする団体である事を知って頂けたのだと思います。なかには、ポリオ撲滅に募金をしたいのですが とおっしゃる方もいました。

当初の目的である、ロータリークラブを少しでも理解して頂くという目的は、十分果たせたのではないのでしょうか。

晴天に恵まれ、参加メンバーは、真っ黒に日焼けをし、充実した2日間のロータリーデーでした。



## 公共イメージ向上のため先進地区に学ぼう

第3ゾーン RPIC 岩永信昭

APRIC 伊藤文利

ARPIC 高島凱夫

### コーディネーターニュースとは

今年度8月号のガバナー月信から毎月コーディネーターニュースというコーナーが掲載されている事にお気づきの方も多くおられるかと思えます。

これは戦略計画に則って RI 会長から任命されたロータリーコーディネーター（RC）及び補佐（ARC）、ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）と同補佐（ARPIC）が持ち回りで最新の情報や担当分野の解説をお示しし、全国のロータリアンの皆様に戦略計画推進の理解の一助となるよう企画されました。これに北清治、杉谷卓紀両 RI 理事のご支援により各地区ガバナーにご協力を頂き掲載されているものです。

### 先進地区に学ぼう

公共イメージ向上と言われても一体何を行えば良いのか頭を悩ませる事ばかりかと思えます。さる11月1～3日第2760地区は昨年度に引き続き、「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を開催されました。

テレビ塔がある名古屋の大通公園一帯に各国の多様な料理で一杯のワゴン車が並び、地元アイドルグループのミニコンサートなどもあり、とにかく楽しいイベントでした。入場者数は約7万人、最終日は「ジャパン・ロータリーデー in 愛知」と銘打って行われ、全国から多くのロータリアンが参集しました。このように他地区には模範となる素晴らしい活動があります。今回はほかに第3ゾーン内で顕著な活動を続けている2地区について報告して頂きます。



### 第2650地区の活動実績 報告者：ARPIC 伊藤文利

国際ロータリー第2650地区広報・雑誌委員会の役割は・・・

第1にガバナーの方針を広報すること。第2に地区内ロータリークラブ（97クラブ）の広報活動のお手伝いをする。第3に地区委員会の広報支援と情報共有の強化であります。広報＝PRとは組織体とその存続を左右するパブリックとの間に、相互に利益をもたらす関係性を構築し、維持するマネジメント機能であることを念頭に、ロータリークラブにおける広報・PRの対象はクラブ会員、ガバナー事務所、地区内クラブ、日本のロータリークラブ、世界のロータリークラブ、政府や地方自治体、環境団体や消費者団体です。単に「広く報じる」だけではなく、ロータリーの奉仕活動の意義、役割をグローバルな視野で発信し、その輪と人を媒体として伝えることを目的にしています。

#### ■ガバナー記者会見実施

奈良・京都・福井・滋賀4府県でのガバナー記者会見を実施し、多くのメディアを通してガバナーの方針や RI ゲイリー C. K. ホアン会長の方針が報道されました。また地区内ロータリークラブから提出されていました。

今年度の活動計画シートの一覧を取材に来られた各社に配布し、地元ロータリークラブの活動への理解と広報のご支援をお願いしました。



■地区広報賞受賞の全18クラブの活動ポスター展示

京都駅「烏丸公共地下道」での活動ポスター展を開催。

■WWW(world wide web)の積極的利用

インターネット網を利用した様々なコミュニケーションツール（ホームページフェイスブック、ライン、ツイッター等々）は、ロータリークラブと外部との接点として、重要なものとして捉え、積極的な導入を行っています。



■新ヴィジュアルアイデンティティ（VI）の積極導入と導入支援

■「RID2650 Rotary Dining20142015」

地区内ロータリアンが経営・運営に携わる「食」に関する店舗、会社を紹介する本(ホームページも制作)です。この情報本を介して地域社会を初め、国内外の一般の方々に「ロータリーの活動」を広報する事を目的に企画しました。発刊は2015年2月を予定。

文責：第2650地区広報・雑誌委員長 中谷裕二良

**RID2660における「公共イメージ向上」活動について 報告者：ARPIC 高島凱夫**

RI 第2660地区では、ここ約6年間 RI 公共イメージ補助金を受領することが出来ていることに加え、地区予算の中に「RI 会長・地区ガバナー協調事業費」を設け、地区内での「公共イメージの向上」を図るべく活動費用を予算化することで、スムーズな広報活動を行っている。

2011～2012年度には、前年度から引き継いだ「感染症ポリオ 残りの1%の闘い」のDVDを作成、テレビ大阪(放送対象地域・大阪府)を通じ放映を行った。

2012～2013年度には、8月にJR大阪駅(東口・西口)の電子公告媒体を用い「End Polio Now」の画像を含め地区内各クラブの奉仕活動の画像を掲示した。翌1月にも同様の掲示を行った(8月の反省から各場面の掲示時間延長を図った)。

2013～2014年度は、10月の世界ポリオデイに合わせ、前出のテレビ大阪を通じ「ポリオ撲滅運動」へのロータリーの取り組みの広報活動を行った。

2008～2009年度から、ラジオ大阪(放送対象地域・近畿広域圏)において「あなたのそばにロータリー」(年間10回、10分程度)を放送。DGE、AG、地区代表幹事、地区委員長などが出演することが習わしになっている。特に8地域のAGは、輩出地域に密着したロータリー的话题を提供している。昨年度は、初めて放送を聴いたリスナーから地区宛に「ポリオ撲滅のために」と寄付金が届いたという嬉しい出来事もあった。

**地区行事予定 (12月)**

10日(水)	15:00～	第11分区IM	ウィシュトンホテル ゆーかり
13日(土)	15:00～17:00	第9回ガバナー補佐会議 第3回地区委員長会議	アパホテル&東京ベイ
14日(日)	13:00～13:30	地区大会決議委員会	ホテル ザ・マンハッタン
	13:30～14:00	地区大会表彰委員会	”
	14:00～14:30	第4回地区指名委員会	”
	14:30～15:00	第2回地区財務委員会	”
	15:30～17:00	第4回地区諮問委員会	”
	17:00～19:00	ガバナーエレクト壮行会	”



## 文庫通信(326号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会講演より

- ◎「人生は感動を求める旅ーより多くの友を持とう」 市川伊三夫 [2014] 9p (D.2530地区大会記念誌)
- ◎「政局を語る」 飯島 勲 2014 11p (D.2520地区大会レポート)
- ◎「やっと見え始めた国家の再生」 中西輝政 2014 16p (D.2670地区大会記録)
- ◎「世界の出来事、日本の出来事～当事者意識で見方が変わる」 黒井文太郎 [2014] 11p (D.2530地区大会記念誌)
- ◎「ミッション・パッション・ビジョン」 大迫三郎 2014 2p (D.2730地区大会記録誌)
- ◎「未来に輝くサイエンス」 藤嶋 昭 2014 11p (D.2590地区大会の記録)
- ◎「奉仕は我が人生」 渡邊美樹 2014 8p (D.2550地区大会記念誌)
- ◎「日本とミクロネシア連邦の関係」 ジョン フリッツ 2014 4p (D.2780地区大会報告書)
- ◎「ロータリー、この素晴らしき世界」 関場慶博 2014 10p (D.2550地区大会記念誌)
- ◎「ロータリーを实践しよう」 杉谷卓紀 2014 6p (D.2780地区大会報告書)

[上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## (公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま176号)

### ～今月のトピックス～

- ・寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします！ —
- ・2015学年度奨学金申し込み状況
- ・秋の叙勲 — ミャンマーの学友が旭日小綬章を受章 —
- ・米山奨学生が市長表敬訪問、高校生と交流【第2640地区】
- ・故郷の発展に尽くした米山学友 — 数万人の市民が追悼 —

### 【おしらせ】

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧ください。  
[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight176\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight176_pdf.pdf)

### 《今月のピックアップ記事》

#### 秋の叙勲 — ミャンマーの学友が旭日小綬章を受章 —

11月3日、平成26年秋の叙勲者が発表され、米山学友で元ミャンマー元日本留学生協会会長のアウン・チョウさん(1962-66/東京北RC・東京南RC)が、旭日小綬章を受章されました。

アウン・チョウさんは1966年に東京大学で医学博士号を取得し、帰国後はミャンマーで2人目の脳神経外科医として長年活躍されました。

退職後は、Myanmar Academy of Medical Scienceの事務総長に就任したほか、日本政府の国費留学生の面接官やミャンマー元日本留学生協会会長など、日本留学にかかわる要職を歴任。2007年訪日時には、留学中の4年間を支えた米山記念奨学金への感謝を、世話クラブの思い出とともに伝えてくださいました。

栄えある受章、おめでとうございます！

## 事務局 住所・電話・FAX 番号変更のお知らせ

### 市原中央ロータリークラブ

日 時 2014年11月13日(木) より  
住 所 〒290-0081 市原市五井中央西1-22-25 市原商工会議所2階  
電話番号 0436-37-2545 FAX番号 0436-37-2546

## R I 第2790地区（千葉）2014年10月出席・会員数報告

分 区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会 員 数				
				7/1	女	当 月	女	増 減
第1分 区	市川	100.00	4	39	0	40	0	1
	市川東	100.00	4	41	0	41	0	0
	市川南	71.00	4	17	2	17	2	0
	浦安	87.30	5	33	0	37	1	4
	市川シビック	80.62	3	34	0	36	0	2
	浦安ベイ	81.25	4	15	0	16	0	1
第2分 区	船橋	95.74	4	23	0	25	0	2
	船橋西	87.63	5	41	5	40	5	△1
	鎌ヶ谷	87.68	5	26	2	29	2	3
	船橋東	75.00	4	28	2	29	2	1
	船橋南	84.00	5	20	4	20	4	0
	船橋みなと	81.10	4	20	5	20	5	0
第3分 区A	千葉	87.17	3	66	1	71	1	5
	新千葉	91.17	4	43	0	47	0	4
	千葉西	88.43	3	63	5	65	5	2
	千葉中央	77.94	4	34	0	36	0	2
	千葉幕張	84.25	4	37	3	38	3	1
	千葉東	80.40	3	31	4	34	4	3
	千葉若潮	67.59	5	29	2	31	2	2
第3分 区B	千葉南	81.60	5	49	6	50	6	1
	市原	72.86	5	42	2	43	2	1
	千葉港	69.79	4	26	1	27	1	1
	市原中央	77.29	4	50	2	49	2	△1
	千葉北	51.09	4	23	2	23	2	0
千葉緑	51.35	4	26	3	27	3	1	
第4分 区	木更津	84.00	5	34	3	35	3	1
	上総	66.67	5	18	0	18	0	0
	富津	92.19	4	14	0	16	0	2
	富津中央	82.84	5	24	1	25	1	1
	木更津東	89.54	4	40	0	42	0	2
	君津	97.43	3	39	1	44	1	5
	袖ヶ浦	98.48	3	21	3	22	3	1
	富津シティ	86.70	5	14	1	15	1	1
第5分 区	館山	84.52	5	59	3	59	3	0
	鴨川	82.00	4	35	7	34	7	△1
	勝浦	89.19	5	36	5	37	5	1
	千倉	69.44	4	10	1	9	1	△1
	鋸南	95.71	5	14	1	14	1	0
	館山ベイ	72.37	4	20	0	20	0	0
第6分 区	茂原	90.48	5	57	3	62	3	5
	東金	82.55	4	21	1	23	1	2
	大原	75.00	4	19	3	19	3	0
第6分 区	大多喜	100.00	4	7	1	7	1	0
	成田空港南	82.50	4	35	0	35	0	0
	茂原東	86.66	4	22	2	22	2	0
	茂原中央	87.50	4	14	2	15	2	1
	大網	78.67	5	29	1	30	1	1
	東金ビュー	61.00	5	25	1	24	1	△1
第7分 区	銚子	83.81	5	42	4	44	4	2
	旭	82.95	4	43	2	44	2	1
	八日市場	91.40	4	40	2	39	2	△1
第8分 区	銚子東	75.76	4	39	2	41	2	2
	佐原	82.00	5	44	0	47	0	3
	多古	76.92	3	14	0	14	0	0
第9分 区	小見川	80.68	4	21	0	22	0	1
	佐原香取	92.75	3	27	0	27	0	0
	成田	86.77	5	66	1	66	1	0
第10分 区	八街	83.29	4	30	1	31	1	1
	印西	86.86	5	24	0	24	0	0
	白井	77.50	2	17	0	20	0	3
	富里	70.53	4	27	0	28	0	1
	成田コスモポリタン	79.46	5	70	0	70	0	0
第11分 区	柏	78.10	4	49	9	53	9	4
	我孫子	73.06	4	26	1	26	1	0
	柏西	83.05	5	59	4	59	4	0
	柏東	95.08	4	28	3	29	3	1
	柏南	80.30	3	32	5	32	5	0
第12分 区	習志野	82.97	4	28	1	28	1	0
	八千代	76.75	4	46	0	48	0	2
	佐倉	72.06	4	17	2	17	2	0
	八千代中央	79.30	4	27	0	28	1	1
	四街道	80.13	4	25	3	25	3	0
	習志野中央	73.50	4	48	5	50	5	2
第13分 区	佐倉中央	66.66	5	18	3	18	3	0
	松戸	77.91	4	56	0	59	0	3
	松戸東	93.56	5	48	0	50	0	2
	松戸北	72.73	4	37	0	36	0	△1
	松戸中央	90.32	4	31	1	34	3	3
第13分 区	松戸西	85.84	4	24	0	29	0	5
	野田	84.68	2	55	5	56	6	1
	流山	76.25	5	16	4	16	4	0
	野田東	83.13	5	31	0	32	0	1
	流山中央	88.60	4	22	0	22	0	0
野田セントラル	80.80	5	24	0	25	0	1	

クラブ数 84RC	2014年7月1日	地区会員数	2,714人	当月平均出席率	82.61%
	2014年10月末日	地区会員数	2,807人	増減	+93
	2014年7月1日	地区女性会員数	149人	女性会員増減	+5
	2014年10月末日	地区女性会員数	154人		

紙面の都合上、寄附者及び新ロータリアンの紹介は次号に掲載させていただきます。

12月のロータリーレート  
**112**円

# 2014-15年度国際ロータリー第2790地区 地区大会



## 地区大会実行委員長 始平堂玄昌

宇佐見年度も折り返し、着地点まであと少し。桜木新年度の本格始動まであと少し。地区クラブの皆さんも、会長・幹事さんの最終目的が見える頃。エレクトさん達が次年度への新たな夢と展望を発信し始める頃。

そんな時期に地区大会を開催します。R1第2790地区全ての会員が一堂に集い友好の輪をさらに広げる。そんな大会を目指します。寒さを吹き飛ばし幕張の地にお集まりください。第3分区皆でお待ち申し上げております。

## 記念講演 鈴木宗男氏



1948年1月31日  
北海道足寄町生まれ  
新党大地代表

人生は思い通りにいかない。だが何があっても、人生を諦めるなど。私は政治家として、挫折や失望を味わった人に、夢を与えたい。それを自らの使命として生きていく。だから人生は、死ぬまで戦いだと思っている。

**大会開催日** 大会第1日目/2015年2月21日(土)  
大会第2日目/ 2月22日(日)

**大会会場** アパホテル&東京ベイ幕張ホール  
千葉市美浜区ひび野2-3  
TEL: 043-296-1112



## アトラクション



バトントワリング部

植草学園大学  
附属高等学校

成底ゆう子ミニライブ



何も云わず、ただひたすら聴いて下さい。  
皆さんの心の中に小さな明かりが灯ります。



吹奏楽部



ハマック柳田マジックショー

### 大会第1日目

2015年2月21日(土)

登録開始	12:30
開会点鐘	13:30
閉会点鐘	17:20
<b>R1会長代理歓迎晩餐会</b>	
開会	17:40
ミニライブ	成底ゆう子ミニライブ
イリュージョン	ハマック柳田マジックショー
閉会	20:00

### 大会第2日目

2015年2月22日(日)

登録開始	8:30
開会点鐘	9:30
アトラクション	12:00
植草学園大学附属高等学校 成底ゆう子ミニライブ	
記念講演	13:00~14:30
閉会点鐘	15:00
大懇親会	15:15~16:45

ホストロータリークラブ 千葉幕張ロータリークラブ

Rotary



第2790地区ガバナー事務所 TEL 043-284-2790 FAX 043-256-0008  
〒260-0042 千葉市中央区椿森3-1-1-302 e-mail: 14-15gov@rid2790.jp

## 第2790地区内 クラブ バナーの由来

### 小見川ロータリークラブ

25輪の桜の花は小見川IRC創立25周年を記念し、水郷の美を一望にできる桜の名所、城山公園をイメージしています。清潔な水と空気を表すスカイブルーを基調とし、黒部川を利用した国際的な公式ボートレース場と、国際水上スキー'92アジア・オーストラリア地区選手権大会会場となった小見川の歴史をも表現しています。



### 船橋西ロータリークラブ

2006年に作成されたこのバナーは、上段左にロータリーの徽章を描き、右に千葉県地図を配しています。その地図上の★印で、当クラブのある船橋市の位置を示し、印は船橋港に浮かぶヨットをイメージしたものです。地図の中央部には、1970（昭和45）年に船橋市の花に指定されたツバキ科の常緑樹の“さざんか”を配しています。



### 市川東ロータリークラブ

設立にあたり当時市川ロータリークラブ会員の原二郎会員、岩川喜一郎会員、青山幸高会員、福井通祐会員、平松毅会員の5名により新クラブ創立準備委員が発足し準備が進められた。

準備委員のメンバーで初代幹事の平松毅会員が書道の師範であったため、平松氏の「書」でバナーを作成した。



### 木更津東ロータリークラブ

当地は、日本武尊（やまとたけるのみこと）東征のおり、相模の国より、上総の国に上陸された土地であり、弟橘姫（おとたちばなひめ）の話も残っており、金鈴塚古墳（きんれいづかこふん）など、歴史上大変古い土地です。

バナー中央の赤い炎は、東より昇る日輪、又当地近くにある「新日鐵住金の溶鉱炉」のイメージです。その中に日本武尊（やまとたけるのみこと）の「兜」を、そして炎の左下には、弟橘姫（おとたちばなひめ）の袖が流れ着いた「袖ヶ浦」の波を図案化し、歴史の古さと現代の発展を表したものです。



### 松戸東ロータリークラブ

諸事情があり、このバナーは三代目となります。このバナーは25周年を記念して作成されました。松の葉をイメージしています。



### 佐倉ロータリークラブ

下地の青い色は、自然豊かな佐倉で湧き出る清水により創られた、印旛沼の水面を表し、吹き抜ける風により起きる、水面の白波の姿をデザインしたものであり、桜は佐倉に通じ、佐倉藩の出陣の時に使った紋章で、馬の「くつわ」につける鍔（かん）を組み合わせて、桜の花としたものであり、これは心を引き締め、燃える強い意志と平和を表している。



### 君津ロータリークラブ

君津RCは、昭和45年に四ヶ町村が合併し誕生した君津市内にある。バナーはこの郷土の美しい環境、緑の樹木と真紅の太陽と紺碧の空を三つの円で象徴している。昭和47年3月、設立された時の会員の年齢は最低28才、平均43.8才の若いクラブであり、太陽の情熱をもってロータリー精神を拡大していく願いをこめている。



#### 《お詫びと訂正》

5月号月信にて八千代RCのバナーを誤掲載致しました。お詫びと共に、ここに改めて掲載させていただきます。

### 八千代ロータリークラブ

八千代らしさを表現する為、八千代市の中央部を南北に流れる「新川」と市の木「つつじ」と市の花「バラ」をあしらったデザインとしました。世界の何処でも日本の八千代市をひと目で表現できるバナーになったと思います。

